静岡県原子力発電所環境安全協議会　会議録

＜令和８年度第２回幹事会＞

１　開催日・場所等

日　　時	令和８年 10 月 21 日（水）　13 時 30 分～14 時 00 分
場　　所	静岡県庁　別館５階　静岡県危機管理センター（東）
出 席 者	幹事　　17 名 中部電力　　3 名 事務局　　7 名 計　27　名
議　　事	○議事事項 （1）浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第 210 号 （2）静岡原子力だより 210 号（案） ○報告 （1）浜岡原子力発電所の現況等
配布資料	○議事資料 資料１　浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第 210 号 資料２　静岡原子力だより 210 号（案） ○関連資料 関連資料　浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査解説資料 ○報告資料 報告資料　浜岡原子力発電所の現況等

２　議事事項

（1）浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第210号

事務局から、令和８年度第２回環境放射能測定技術会（９月24日開催）で検討・承認された「浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第210号」について、資料１により説明し、確認された。

（2）静岡原子力だより210号（案）

事務局から「静岡原子力だより210号（案）」を資料２により説明し、承認された。

３　報告資料

中部電力株式会社から、浜岡原子力発電所の現況等について、報告資料により報告された。

＜質疑応答＞

静 岡 県：　これまで基準地震動の選定方法として、①～④の方法を説明をおりますが、報告書なかに記載されている「周期設定方法」と「模擬地震動選定方法」はまた別の考え方になると思います。この２つの方法について、詳細な説明をいただきたい。

中部電力：　周期の設定方法について、地震動評価の際には２種類の方法を組み合わせて行っており、それぞれどういった揺れの周期の部分で正確に評価ができるのかという特徴があり、どこの周期で評価方法の切り替えを行うのかの設定方法に問題があったと指摘されている。

　模擬地震動選定方法について、実際の揺れを表現する際には、ランダムに選択し表現する必要があるが、そこに恣意性を入れた選定方法を行っていた。

以上